

■ 第2章 岡山市及び全国における自殺の現状等

- 本市や全国の自殺統計データに加えて、**岡山市自殺対策推進センターへの相談状況**、令和3年9月に実施した「**こころの健康に関する意識調査**」の結果を掲載

■ 第3章 第1次計画の目標及び取組の評価

- 第1次計画の**計画目標の達成状況**、**3つの重点対策の評価**及び重点対策に係る主な取組の進捗状況を掲載し、第1次計画の評価を実施

■ 第4章 自殺対策の基本方針

➢ 3つの基本方針の追加

国の自殺対策大綱に示す基本方針を踏まえて、以下の3つを自殺対策の基本方針として位置付けた上で対策を推進

- 1 生きることの包括的な支援として推進
- 2 関連施策との有機的な連携による総合的な対策の展開
- 3 対応の段階に応じた効果的な対策の実施

➢ 新たな計画目標

本市や全国の自殺の現状、第1次計画の計画目標の達成状況等を踏まえて、第2次計画の目標を設定

	目標	基準値	目標値
第1次計画	過去3年間の平均自殺死亡率に対して15%以上減少させる	16.1 (H26-H28平均)	13.7以下 (R4)
第2次計画	過去5年間の平均自殺死亡率に対して、計画期間の平均自殺死亡率を15%以上減少させる	13.6 (H29-R3平均)	11.6以下 (R5-R9平均)

■ 第5章 自殺対策推進のための基本施策

➢ 新規・拡充事業の追加

基本施策の名称を現自殺対策大綱の名称に合わせるとともに、下記の事業を関連事業として記載

新規	専用ホームページでの情報発信
拡充	自殺等に関する情報収集・提供（専用ホームページを活用）、ゲートキーパーの養成研修（対象を大学生にも拡充）
既存 <small>※関連事業として新たに掲載</small>	健康出前講座の実施、産後ケア事業、母と子のグループミーティング

➢ 成果指標の設定

計画を着実に推進するため、計画目標である自殺死亡率に加えて、各施策とより直接的な関係にあるものを成果指標として設定

主な指標
専用ホームページ閲覧数、ゲートキーパー養成者数、かかりつけ医こころの健康対応力向上研修受講済者数、K6の値が心理的ストレス反応相当（5点）に該当する人の割合、自殺対策推進センターへの相談者数 など

■ 第6章 重点対策

- 本市や全国の自殺の現状、第1次計画の取組状況等を踏まえて、より効果的な自殺防止につなげていくため、下記の3つを重点対策として設定

第1次計画	第2次計画
重点対策1 関係機関のネットワークの整備	重点対策1 子ども・若者への対策の充実
重点対策2 世代の特徴に応じた施策の実施	重点対策2 メンタルヘルス対策の充実
重点対策3 自殺未遂者等ハイリスク者対策の充実	重点対策3 自殺未遂者等ハイリスク者対策の充実